2021年度第4回大学図書館近畿イニシアティブ運営委員会 議事概要

日　時：　2022年3月1日（火）10時00分～12時00分
場　所：　京都大学附属図書館4階　応接室（Web会議）
出席者：　島、伊原（京都大学）、佐藤（大阪大学）、村上、中山（神戸大学）
伊賀、井上（大阪市立大学）、西岡、大前（大阪府立大学）
宮崎（立命館大学）、島崎、有水（京都精華大学）
濱生、新谷（関西大学）、村田、阿部（大阪学院大学）
遠田（東洋食品工業短期大学）
欠席者：　大山（大阪大学）、谷口（立命館大学）
代　理：　高野（大阪大学）
事務局：　福田（京都大学）

議事に先立ち、前回議事概要を報告した。

1.　報告事項

(1)　2021年度活動報告

[1]　能力開発専門委員会

佐藤委員から、資料3に基づいて初任者研修の実施を含む2021年度の活動概要について報告があった。

[2]　広報・Web専門委員会

西岡委員から、資料4に基づいて活動概要について報告があった。
ウェブサイト管理体制の分担が定まっていないという報告について委員から広報が必要な事項に漏れが出る恐れはないかとの質問があった。西岡委員から、役割分担についての結論は出ていないが今後継続して取り組む、現在は専門委員会委員が自発的に編集作業を行っており、問題が生じないようにしているという回答があった。

[3]　外部資金担当

村上委員から、資料5に基づいて活動概要について報告があった。

[4]　2021年度活動概要

伊原委員から、資料7に基づき2021年度の活動についての説明があった。

(2)　各協（議）会・各大学からの報告

各協会・協議会から、活動状況の報告があった。

2. 協議事項

(1) 2021年度会計経過報告について

伊原委員から、資料6に基づき2021年度の会計経過報告があった。資料の支出の科目「2020年度研修事業」を「2021年度研修事業」に訂正するという補足があり、訂正内容を含めて了承した。

(2) 2021年度活動報告（案）

伊原委員から、資料7に基づいて報告書（案）の提案があった。協議の結果、近畿イニシアの解散決定を報告する内容を原案に追加することとし、了承した。

(3) 解散に向けた事業の実施体制について（案）

伊原委員から、資料8に基づいて解散に向けた事業の実施体制について（案）の提案があった。協議の結果、以下のとおり決定した。

・近畿イニシアのWebサイトについては、国立国会図書館インターネット資料収集保存事業（WARP）に参加することにより保存する。

・初任者向け研修資料の作成事業は、外部委託では当初想定していた新しい研修資料の作成が難しいことが判明しており、WARP事業によりこれまで作成した研修資料の保存や利用が継続できるため、実施しない。

・オンライン研修会については、解散までの1年半に、3種類の研修を外部委託により実施する。各回の研修テーマや委託先との調整は、国立大学図書館協会選出の運営委員館3館が担当する。研修の広報等は、広報・Web専門委員会が担当する。

・解散までの近畿イニシアの任期については、以下のとおりとする。

① 運営委員会委員（委員長、外部資金担当、監事館）

現在の任期： 2023 年5 月末まで

→ 解散時の2023 年8 月末まで延長

② 能力開発専門委員会委員（但し、運営委員会指名委員を除く）

現在の任期： 2023 年5 月末まで

→ 2022 年3 月末まで

③ 広報・Web専門委員会委員

現在の任期： 2022 年5 月末まで

→ 2022 年6 月に改選し、2023 年8 月末まで

3. その他

次年度は運営委員会を2回開催予定である。次回の運営委員会は2022年6月頃にWeb会議により開催する。運営委員会の開催時期以外に審議が必要となった場合は、その都度メール審議を行うこととした。

以上